

記入年月日:令和 4年 12月 23日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	54%	31%	0%	15%	・事業所は変わらないが、子供は成長しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	54%	23%	0%	23%	・スタッフの方による。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	38%	15%	0%	47%	バリアフリーの必要な子供は来所していないが、将来必要な場合には検討が必要
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	85%	15%	0%	0%	子どもの実態、保護者のニーズ、課題を分析し、事例検討会で確認して計画を作成している。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	69%	23%	0%	8%	季節、月々の活動内容を随時子供の实態に合わせて計画修正している。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	25%	15%	35%	現在、交流事業は計画されていないが、将来必要に応じて検討することが考えられる。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	69%	23%	0%	8%	契約時の説明、日々の支援内容についてはサービス提供記録により随時提供している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	77%	15%	0%	8%	利用者の状況を連絡帳を利用して日々確認している。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	69%	23%	0%	8%	都度必要に応じて、電話、面談を行い助言支援している。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	57%	8%	0%	38%	毎月開催される保護者会にて、子供の悩み、相談、保護者間の連携を取るようになっている。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	62%	15%	0%	23%	子供が帰宅し嫌なことがあったと言われた時事業所に電話をすると次回利用時、子供に話をしてくれている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	77%	15%	0%	8%	連絡帳、電話連絡で確認している。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	70%	15%	0%	15%	毎月会報『優遊だより』でのお知らせホームページの掲載で発信している。
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	70%	15%	0%	15%	個人情報の持ち出し、戸棚に鍵をかけて常に管理している。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31%	23%	8%	38%	各種マニュアルを作成している、保護者の必要に応じて周知している。
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23%	8%	0%	69%	定期的な訓練を行っている 今後は様々な被害を想定し訓練していく
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	62%	30%	0%	8%	・帰り際に嫌な気持ちのまままだ「行きたくない」と言っている。 ・日により変わります
	18	事業所の支援に満足しているか	77%	23%	0%	0%	・助けられています。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。